



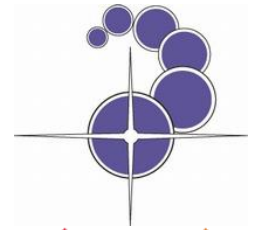
新潟県立村上中等教育学校 16期生

4 学年だより

～ Quest ～

令和2年9月24日

第18号



模試結果の返却



9/11(金)に7月に受けた進研模試の結果を返却しました。そのとき、今後どのようにしていくといいかなど、いろいろと話しました。おさらいとして、もう一度、学年便りとして書きます。

★偏差値が60以上の科目

「自分の武器」にしたい教科です。大事に育てていきましょう。つまり、次回以降もその成績をキープしたいですね。油断して努力を怠らないことです。

★偏差値が最も高い科目より、偏差値が10以上低い科目

自分の弱点になる可能性が高いです。つまり、今後自分の足を引っ張りそうです。

★偏差値が50未満の科目

当然、自分の弱点です。

★偏差値が60以上の科目がなく、偏差値最高科目と最低科目の差が10未満

全科目の底上げが必要です。

何をすればいい？



この教科のこの分野の力をつけたいから、それを勉強するときは集中しよう！と意識するだけでも違うと思います。具体的な行動としては、時間の余裕があるなら、もう一度模試を解き直してもいいですし、苦手科目や分野に特化した学習をするとよいと思います。しかし、日々の授業や課題がある中で、それをするのは難しいでしょう。

「特別な問題集」があってそれをやるとみるみる力がつく！となればいいですが、それはありません。だから、単調かもしれませんが、日々の授業や朝テスト、課題にしっかり取り組むことです。この3つがうまくかみ合うことで相乗効果が生まれます。よくわからないうちに力がついてた！となります。先輩たちも、同じようなことを言っていましたよね。

合格ライン（青い冊子）について



この春の大学入試で、各大学・学部・学科に合格した人の、各模試での平均偏差値がのっています。あくまでも目安で、この偏差値を下回っていると合格していないわけではありません。でも、「偏差値60以上を目指そう！」の意味もわかるはずですよ。

新潟大学（p.12）を見てみると、最低でも偏差値58以上は必要であることがわかりますし、東北大学（p.8）を見てみると、難関大学（旧帝大など）のハードルの高さもわかると思います。

この冊子は1年間使いますので、なくさないように保管してください。そして、11月、1月の模試のときに目標点設定に活用しましょう。

目標点



ところで、目標点達成はできましたか。

クリアできた人へ、まずはおめでとう。よくがんばりました。がんばった成果や実力が形となって表れて良かったですね。

目標点を下回った人へ、今回は残念でしたね。振り返りをして次に進みましょう。それで、クリアできなかった原因は分析しましたか。各教科でどの分野でもっと点をとるとクリアできたのか、などを分析しましょう。一番だめなのは、全然点がとれなかったら次回とにかくがんばる、のような振り返りです。具体的でない目標は達成できない場合がほとんどです。より具体的に行動計画を立てるといいですよ。

今後の模試の予定



10/24(土)プレ模試，10/31(土)11月進研模試があります。日々の授業や課題・朝テストに丁寧に取り組み、着実に実力をつけていきましょう。大丈夫です。



新潟県立村上中等教育学校

TEL 0254-52-5115

FAX 0254-53-6773

学校ホームページ URL

<http://www.murakami-ss.nein.ed.jp/>

電車不通時の連絡

mrk-ss.16@murakami-ss.nein.ed.jp